

- 問1 明治時代初期の日本において、富岡製糸場で生産された製品が果たした経済的な役割について、正しい説明を選びなさい。 (2026年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. アジア諸国から原料を安く輸入し、日本で加工して再輸出する加工貿易のモデルケースとなった。 | 2. 外貨を獲得するための最大の輸出製品となり、近代化に必要な機械の購入や外国人技師の雇用を支えた。 | 3. すべて国内の衣類生産に回され、それまで輸入に頼っていた綿織物の自給自足を可能にした。 | 4. 国内の鉄道網や軍艦を建設するための主要な原材料となり、重工業化の基盤を築いた。 |
|---|--|---|--|
-
- 問2 日清戦争後に締結された下関条約に基づき、日本は清から多額の賠償金を得ました。当時の統計によれば、その使途の内訳は「軍備拡張費」が約62%、「臨時軍事費」が約22%となっており、合計で8割以上が軍事関連に費やされています。このように、賠償金の大部分を軍備に充てた主な目的として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 金本位制への移行を断念し、国内の銀本位制を維持するための準備金とするため。 | 2. 三国干渉を経て東アジアへの進出を強めるロシアに対抗し、軍勢力を強化するため。 | 3. 新たに領土となった台湾において、鉄道や通信網などのインフラを整備し経営を安定させるため。 | 4. 義務教育の無償化を実現するため、全国に小学校を建設する教育基金を設立するため。 |
|--|---|---|--|
-
- 問3 1902年に日本がイギリスとの間で日英同盟を締結した主な目的と、その後の日本の行動について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。 (2026年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 第一次世界大戦における物資供給を円滑にすることを目的に締結され、日本は中立を保ちながら軍需品を輸出して景気を高めた。 | 2. 三国干渉による領土返還の不满からイギリスと協力するために締結され、日露戦争後にはすぐに解消された。 | 3. 中国での辛亥革命を軍事的に支援するために締結され、清の滅亡を早めることで日本の中陸進出を有利に進めた。 | 4. ロシアの南下政策を警戒し、東アジアでの利権を守るために締結され、全国に小学校を建設する教育基金を設立するため。 |
|---|--|--|--|
-
- 問4 伊藤博文が中心となって進めた、日本の近代国家体制の整備に関する説明として、その背景や目的を含めて述べたものとして最も適切なものはどれですか。 (2015年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 士族の不满を解消するために、江戸時代の身分制度を一部復活させることで、社会の混乱を鎮めようとした。 | 2. 天皇を中心とする強力な統治体制を築くため、君主権の強いドイツ（プロイセン）の憲法を参考に大日本帝国憲法を起草した。 | 3. 欧米列強に対抗できる民主的な国づくりを目指し、フランス憲法を範として国民の主権を全面的に認める憲法を制定した。 | 4. 地方自治を安定させることを最優先し、諸藩の権力を維持したまま、各地域が独立して政治を行う連邦制を導入した。 |
|--|--|--|--|
-
- 問5 フランス革命の最中、旧来の身分制度や絶対王政を打破するために採択された「人権宣言」の内容として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 植民地支配からの独立を勝ち取るために、イギリス国王の圧政を批判し、圧政に対する抵抗権を主張した。 | 2. 君主といえども法に従わなければならないという「法の支配」の原則を、初めて文書として確立した。 | 3. 世界で初めて社会権（生存権）を保障し、国家が国民の生活を安定させる義務を負うことを定めた。 | 4. 人は生まれながらにして自由かつ平等の権利を持つことを認め、主権が国民にあることを宣言した。 |
|---|---|--|--|
-
- 問6 18世紀後半から19世紀にかけてのイギリスでは、技術革新を背景に経済構造が大きく変化しました。この時期に起こった「産業革命」の説明として、最も適切なものはどれか。 (2021年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. ベルサイユ条約の締結をきっかけに、航空機産業などの軍需産業から民生産業への転換が進んだ。 | 2. 南北戦争の終結を受けて大陸横断鉄道が建設され、広大な国内市場が統一された。 | 3. オランダ東インド会社が設立され、アジア貿易の独占権を得たことで資本の蓄積が進んだ。 | 4. ワットによる蒸気機関の改良が行われ、綿織物の量産が可能となる工場制機械工業が発展した。 |
|---|--|--|--|
-
- 問7 1894年から1895年にかけて行われた日本と清の間の戦争について、山口県の下関で講和条約が結ばれた際に、日本が獲得した内容として正しいものはどれですか。 (2018年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------|-------------------------|-----------------------------|-----------------------|
| 1. 山東省の権益の継承と、南洋諸島の委任統治権 | 2. 樺太の南半分の領有と、大連・旅順の租借権 | 3. 遼東半島・台湾・澎湖諸島の割譲と、賠償金の支払い | 4. 香港の割譲と、上海など5つの港の開港 |
|--------------------------|-------------------------|-----------------------------|-----------------------|
-
- 問8 明治時代、フランスの思想家ルソーの思想を日本語に翻訳して紹介し、「東洋のルソー」と呼ばれた人物は誰ですか。 (2022年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 中江兆民 | 2. 福沢諭吉 | 3. 大隈重信 | 4. 板垣退助 |
|---------|---------|---------|---------|
-
- 問9 日露戦争後、軍事上の要請や産業発展のための輸送能力強化を目的として政府が制定し、主要な私鉄を買い取って国の管理下に統合した法律を何といいますか。 (2026年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|----------|--------|----------|
| 1. 国家総動員法 | 2. 鉄道国有法 | 3. 工場法 | 4. 治安維持法 |
|-----------|----------|--------|----------|
-
- 問10 明治時代に設置された「帝国議会」に関する説明として、その性質を正しく述べているものはどれですか。 (2019年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 明治政府が欧米の近代国家に倣い、憲法に基づいた政治を行うために設置した日本最初の国会 | 2. 全国の労働者が団結して、労働条件の改善を政府に直接要求するために作られた組織 | 3. 武士による合議制を復活させるために、江戸時代の評定所を改めて設置された機関 | 4. 廃藩置県によって失職した旧大名たちが、新しい領地を決定するために集まった会議 |
|---|---|--|---|
-
- 問11 日露戦争の講和条約であるポーツマス条約の内容に対し、日本国内で大規模な暴動へと発展した「日比谷焼き打ち事件」が起きた主な理由として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 栃木県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. シベリア出兵による米価の急騰に対し、生活に困窮した人々が政府の責任を追及しようとしたため | 2. 条約によってロシアからの賠償金を得られず、戦争中の重税や犠牲に耐えてきた国民の不满が爆発したため。 | 3. アメリカの仲介を拒否して戦争を継続すべきだとする軍部の主張に、多くの市民が賛同したため。 | 4. ロシアに対して朝鮮半島の指導権を認めさせることができず、日本の安全保障が脅かされると考えられたため。 |
|---|--|---|---|
-
- 問12 1889年に大日本帝国憲法が公布され、翌1890年に第1回帝国議会が開設されました。この時、皇族や華族などで構成される貴族院とともに、国民からの選挙によって選出された議員で組織された、もう一方の議院の名称として正しいものを選びなさい。 (2022年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 衆議院 | 2. 枢密院 | 3. 元老院 | 4. 参議院 |
|--------|--------|--------|--------|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 外貨を獲得するための最大の輸出製品となり、近代化に必要な機械の購入や外国人技師の雇用を支えた。	当時の日本は、急速に欧米の制度や技術を取り入れる必要がありましたが、そのためには多額の外貨が必要でした。生糸は当時の日本において最も重要な輸出商品であり、富岡製糸場で生産された高品質な生糸を輸出することで、国費を調達し近代国家としての基盤を固めることができました。
問2	答え 2 三国干渉を経て東アジアへの進出を強めるロシアに対抗し、軍事を強化するため。	日清戦争後、日本は遼東半島の領有を認められましたが、ロシア・ドイツ・フランスによる三国干渉によって返還を余儀なくされました。この経験から、日本は特にロシアとの将来的な対立を強く意識するようになります。清から得た約3億1000万円（当時の国家予算の数年分）におよぶ賠償金と遼東半島還付報奨金の約8割は、このロシアとの戦いに備えた陸海軍の軍備拡張および軍事力の強化に注ぎ込まれました。
問3	答え 4 ロシアの南下政策を警戒し、東アジアでの利権を守るために締結され、のちに日本はこの同盟を理由として第一次世界大戦に参戦した。	19世紀末からロシアが満州や朝鮮半島へ勢力を伸ばしたことに対し、日本とイギリスは共通の危機感を抱いて同盟を結びました。この同盟関係を背景に日本は日露戦争を戦い、さらに1914年に始まった第一次世界大戦では、同盟国であるイギリスの要請を受ける形でドイツに宣戦布告し、戦勝国側として国際的な地位を高めることとなりました。辛亥革命は中国国内の民主化運動であり、日英同盟の主目的ではありません。
問4	答え 2 天皇を中心とする強力な統治体制を築くため、君主権の強いドイツ（プロイセン）の憲法を参考に大日本帝国憲法を起草した。	伊藤博文は、日本の近代化を急ぐにあたって、天皇を国の中心に据えた中央集権的な体制が必要だと考えました。そのため、自らヨーロッパへ渡って憲法を調査し、当時の日本に適していると考えられた君主権の強いプロイセン（ドイツ）の憲法を参考に、大日本帝国憲法の起草を主導しました。これにより、1889年にアジアで初めての近代的な憲法が公布されることとなりました。
問5	答え 4 人は生まれながらにして自由かつ平等の権利を持つことを認め、主権が国民にあることを宣言した。	人権宣言は、封建的な特権を廃止し、個人の自由、法の前での平等、国民主権、私有財産の不可侵などを明文化しました。これにより、王政から市民が主役となる社会への転換が図られ、近代民主主義の出発点となりました。
問6	答え 4 ワットによる蒸気機関の改良が行われ、綿織物の量産が可能となる工場制機械工業が発展した。	18世紀後半のイギリスでは、石炭を利用した蒸気機関が改良されたことで、生産の動力が人力や水力から機械へと移行しました。これにより、綿織物などの工業製品を大量に生産する工場制機械工業が確立され、世界に先駆けて産業社会へと変貌を遂げました。
問7	答え 3 遼東半島・台湾・澎湖諸島の割譲と、賠償金の支払い	朝鮮半島での甲午農民戦争をきっかけに始まったこの戦争は、日本の勝利に終わりました。1895年に締結された下関条約により、日本は多額の賠償金を得たほか、台湾などを領土として獲得しました。得られた賠償金は、その後の八幡製鉄所の建設費用などに充てられ、日本の重工業化を推し進める原動力となりました。
問8	答え 1 中江兆民	ルソーの『社会契約論』を翻訳した『民約訳解』を著し、自由民権運動の理論的支柱となりました。人民主権や自由の重要性を説き、当時の知識人や運動家に多大な影響を与えました。
問9	答え 2 鉄道国有法	日露戦争後の1906年に制定された法律により、主要な私有鉄道が政府に買い取られ、国の管理する官営鉄道へ統合されました。
問10	答え 1 明治政府が欧米の近代国家に倣い、憲法に基づいた政治を行うために設置した日本最初の国会	帝国議会は、自由民権運動の高まりや、国際的な地位向上を目的として、1890年に初めて開設されました。これはアジアで最初の本格的な議会制度であり、憲法に従って政治を行う「立憲政治」の根幹をなすものでした。衆議院と貴族院の二院制で構成されており、国民から選ばれた議員（当時は一定以上の納税者に限る）が国政に関与する道が開かれました。
問11	答え 2 条約によってロシアからの賠償金が得られず、戦争中の重税や犠牲に耐えてきた国民の不満が爆発したため。	日露戦争において、日本は多額の戦費をまかなうために増税を繰り返し、多くの戦死者を出していました。国民は勝利による賠償金を期待して苦しい生活に耐えてきましたが、アメリカの仲介で結ばれたポーツマス条約ではロシアからの賠償金獲得が成らなかったため、その不満が爆発して日比谷焼き打ち事件という暴動につながりました。
問12	答え 1 衆議院	明治憲法下の帝国議会は、二院制をとっていました。一方は皇族・華族・天皇が任命した勅任議員から成る「貴族院」で、もう一方は一定の納税額を満たした男子による選挙で選ばれた「衆議院」です。現代の参議院は、戦後の日本国憲法制定に伴って設置されたものであり、戦前の帝国議会には存在しません。